

田沢湖クニマス未来館(仮称)

新築工事設計に4214万円の 計算の間違いが発覚

田沢湖クニマス未来館(仮称)の新築工事設計に計算の間違いが発覚したことを受け議会全員協議会が開催されました。設計を行ったのは、秋田市の(株)渡辺佐文建築設計事務所で、発覚後の工事費の総額は、2億7180万円(4214万円増)でした。協議会では、規模を縮小した設計変更案が市から示され、次のような質疑が議員から出されました。

協議会での主な質疑

質問 計算の間違いはなぜ起きたのか。

答弁 設計事務所の設計担当者のミスである。

質問 市はなぜ、計算の間違いを見抜かなかったのか？

答弁 契約検査室等でチェックしているが、見抜くことが出来なかった。一級建築士の資格を持つ職員がいなくても問題かもしれない。今後チェック体制の在り方を検討したい。

質問 クニマス館の設計変更によって目的とする、本来の施設機能を果たせないのではないか。

答弁 規模縮小によって、意匠は損なわれないと認識している。

質問 間違った額を設計事務所に全て負担してもらえないのか。

答弁 顧問弁護士と協議したが、金額は法律的に難しいと考えている。

仙北市と設計事務所との間で、次の内容を定めた覚書が締結されました。

- (1) 間違いのあった設計図書を修正し、再納品すること。
- (2) 間違いによって生じたスケジュールの遅れにかかる、損害を賠償すること。
- (3) クニマス館設計図書委託料1022万円を全額賠償する。
- (4) クニマス館の外構工事で予定されているパーゴラ4基と法面保護材に係る工事費相当額1080万円を賠償する。

協議会では、新築工事にかかる設計金額の最終案が示されました。設計金額は、2億5218万円。延べ床面積は793.64㎡から687.27㎡に縮小となりました。それに伴いトイレ数や研修ホールの席数が減少しています。

その後、9月23日に再競争入札が行われ、施工業者が決定し、9月29日の議会最終日に工事請負契約が可決されました。入札金額は、2億4948万円です。クニマス館のオープンは来年6月頃になる予定です。

～ いきいき広場 ～ 子どもたちへの 絵本等のおはなし会 「うさぎのみみ」

代表 佐藤^{ひげ}滋子
仙北市総合情報センター
学習資料館おはなしコーナー
(☎0187-43-3333)

会の活動方針

おはなし会では、絵本や紙芝居を通じて、様々なお話しの世界を、子供さんだけでなく、親御さんも一緒に楽しんでいただけるような場になりたいと思っています。

活動内容

絵本の読み聞かせと紙芝居が中心のおはなし会です。季節感を取り入れながら、昔話から最新作まで幅広いジャンルから選んだ内容になっています。間合いには、手遊びや歌を交えながら、小さい子供さんも楽しめるように工夫しています。エプロンシアター有り、工作有りの盛り沢山の内容です。毎年12月には、クリスマス会も行っています。

活動を始めたきっかけは 何でしょうか。

自分の子供に、絵本を読み聞かせしているうちに、自分自身が夢中にな

ってしまいました。絵本の楽しさを、多くの子供さんに伝えたい、共有したいと思ったのがきっかけです。

活動時間について お知らせ下さい。

おはなし会「うさぎのみみ」は、仙北市総合情報センター、学習資料館おはなしコーナーで、毎月第1土曜日(第2土曜日の月もあります。)午前10時～11時に開催しています。

国、県、市に 望むことは何ですか。

身近で手軽な遊具であり、娯楽の一つである絵本は、最近ではおはなしの内容も、本の型式も多種多様になっています。子供さんはもちろんですが、一般の大人の方も十分に楽しめると思います。これからは、子供さんだけを対象にするのではなく、大人も気軽に絵本に触られるようなイベントの開催を期待しています。



▲代表
佐藤滋子さん
(左側)